

2024年6月25日

第13回中国高等学校女子サッカー選手権大会
兼 令和6年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技(女子)中国地域予選会
中国地域女子審判員研修会 報告書

中国サッカー協会審判委員会女子部長
米村 真由美

◇日時 :2024年6月15日(土)~6月16日(日)

◇場所 :BalcomBMW 広島スタジアム
広島広域公園補助競技場

◇研修参加者:(敬称略)

【2級審判員】伊藤華蓮(島根県)、宮崎希実(広島県)、土井麻里江(山口県)、

【3級審判員】杵築歩那(広島県)、益田柚季(広島県)

【INS】米村真由美(広島県)、田中よしこ(広島県)、石倉彰二(鳥取県)

【女子部指導者】林尚美(山口県)、坂根慶紀(島根県)、佐伯育伸(広島県)、加藤恭子(岡山県)

◇研修会のテーマ:【予測する】

【研修会スケジュール&内容】

【研修のテーマ】 予測する					
●6月15日(土)		●6月16日(日)		●6月16日(日)	
会場	広島スタジアム	会場	広島スタジアム	会場	広域公園
時間	内容	時間	内容	時間	内容
		7:00	朝食(各自)	7:00	朝食(各自)
		8:00		8:00	
10:30	会場集合	10:30	会場集合	10:30	会場集合
11:00	指導者打ち合わせ 試合マッチNo.①	11:00	準決勝マッチNo.②	11:00	準決勝マッチNo.③
13:30	昼食(お弁当)	13:00	試合の振り返り 研修会のまとめ	13:00	試合の振り返り 研修会のまとめ
15:00	ブラクティカルトレーニング @バルコム広島スタジアム	14:30	解散	14:30	解散
16:00	移動 ホテルチェックイン 振り返り&研修会 &指導者会議	【集合と解散について】 6月15日(土) 審判員ならびにインストラクターの方は9時15分までに集合。 6月16日(日) は2会場に分かれてサポートいただけると助かります。			
17:00	in広島県スポーツ会館				
18:00		【緊急連絡先】			
19:00	夕食(お弁当)	米村真由美		☎090-2329-0415	
	審判員解散			✉ yonemayu1130@yahoo.co.jp	
20:00	指導者振り返り				
21:00					

【研修会に向けての準備】

・6月6日(木)20時~21時まで ZOOM で事前研修会

【大会の審判割り当て&結果】

令和6年度 第13回中国高校サッカー選手権大会女子部 審判割り当て										
6月15日(土)										
会場: Balcom広島										
No.	対戦チーム			キックオフ	主審	副審1	副審2	第4の審判員	指導者	ビデオ
①	高川学園高等学校女子サッカー部	1 VS 0	島根県立松江商業高等学校女子サッカー部	11:00	宮崎希美(広島)	杵築歩那(広島)	益田柚季(広島)	伊藤華蓮(島根)	米村真由美	
6月16日(日)										
会場: Balcom広島										
No.	対戦チーム			キックオフ	主審	副審1	副審2	第4の審判員	指導者	ビデオ
②	作陽学園高等学校	0 VS 1	高川学園高等学校女子サッカー部	11:00	伊藤華蓮(島根)	杵築歩那(広島)	藤原慎二(広島)	藤川水翔(広島)	田中よしこ	
会場: 広域補助										
③	鳥取学園 鳥取城北高等学校女子サッカー部	0 VS 3	AICJ高等学校	11:00	土井麻里江(山口)	宮崎希美(広島)	蔵元信也(広島)	加藤 元紫(広島)	石倉彰二	
					*15日の勝ち上がりにより、試合後に決定する					
6月17日(月)										
会場: ホットスタジアムフィールド広島										
No.	対戦チーム			キックオフ	主審	副審1	副審2	第4の審判員	指導者	ビデオ
④	高川学園高等学校女子サッカー部	0 VS 3	AICJ高等学校	11:00	佐々木陽美	高体連	高体連	高体連	なし	
会場: 広域補助										
⑤	作陽学園高等学校	2 VS 2	鳥取学園 鳥取城北高等学校女子サッカー部	11:00	高体連	高体連	高体連	高体連	なし	

【プラクティカルトレーニング】

- ⚽ 距離の確認 (9.15m、4m、2m、目測と歩測)
 - ⚽ ボールインプレー・ボールアウトオブプレーの確認
 - ⚽ 主審・副審の監視の分担
- ## 【夜の研修会】
- ⚽ 試合の振り返り(下記のチェックシートを使用)
 - ⚽ 審判報告書の書き方

【INSLレポート】										年	月	日	時	分	キックオフ	試合時間	分	指導者																																							
<table border="1"> <tr> <th>チーム名</th> <th>前半</th> <th>後半</th> <th>延長</th> <th>合計</th> <th>PK</th> <th>時間</th> <th>正誤</th> <th>分</th> <th>分</th> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table>										チーム名	前半	後半	延長	合計	PK	時間	正誤	分	分																																						
チーム名	前半	後半	延長	合計	PK	時間	正誤	分	分																																																
<table border="1"> <tr> <th>主審</th> <th>副審1</th> <th>副審2</th> <th>第4の審判員</th> </tr> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>										主審	副審1	副審2	第4の審判員	0	0	0	0	<table border="1"> <tr> <th>【副審1】良かった点・アドバイス</th> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table>										【副審1】良かった点・アドバイス																													
主審	副審1	副審2	第4の審判員																																																						
0	0	0	0																																																						
【副審1】良かった点・アドバイス																																																									
<table border="1"> <tr> <th>競技規則の解釈と適用</th> <th>マネジメント</th> <th>パフォーマンス</th> <th>ポジションと動き</th> <th>チャレンジしたい</th> <th>該当なし</th> </tr> <tr> <td>判定基準が一貫していた</td> <td>シグナルがわかりやすかった</td> <td>時間の管理ができていた</td> <td>何をしたいかを考えて動くことができた</td> <td>主審が副審・4thをリードしていた</td> <td></td> </tr> <tr> <td>必要な場面で警戒音が示された</td> <td>CK/FKの手順が適切だった</td> <td>選手の安心・安全が最優先できていた</td> <td>カウンター攻撃などのスピードに対応できた</td> <td>副審・4thと協力していた</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ノーファウルをファウルとしなかった</td> <td>試合の雰囲気を感じて対応していた</td> <td>必要な時に主審としてリーダーシップを発揮していた</td> <td>適切な距離・角度を保って判定できた</td> <td>副審・第4番のシグナルに対応していた</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アドバンテージの適用が的確だった</td> <td>選手とのコミュニケーションが取れていた</td> <td>選手・スタッフから信頼を得られていた</td> <td>試合を通してスタミナ・スピードは十分だった</td> <td>必要な場面でコミュニケーションをとっていた</td> <td></td> </tr> </table>										競技規則の解釈と適用	マネジメント	パフォーマンス	ポジションと動き	チャレンジしたい	該当なし	判定基準が一貫していた	シグナルがわかりやすかった	時間の管理ができていた	何をしたいかを考えて動くことができた	主審が副審・4thをリードしていた		必要な場面で警戒音が示された	CK/FKの手順が適切だった	選手の安心・安全が最優先できていた	カウンター攻撃などのスピードに対応できた	副審・4thと協力していた		ノーファウルをファウルとしなかった	試合の雰囲気を感じて対応していた	必要な時に主審としてリーダーシップを発揮していた	適切な距離・角度を保って判定できた	副審・第4番のシグナルに対応していた		アドバンテージの適用が的確だった	選手とのコミュニケーションが取れていた	選手・スタッフから信頼を得られていた	試合を通してスタミナ・スピードは十分だった	必要な場面でコミュニケーションをとっていた		<table border="1"> <tr> <th>【副審2】良かった点・アドバイス</th> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table>										【副審2】良かった点・アドバイス							
競技規則の解釈と適用	マネジメント	パフォーマンス	ポジションと動き	チャレンジしたい	該当なし																																																				
判定基準が一貫していた	シグナルがわかりやすかった	時間の管理ができていた	何をしたいかを考えて動くことができた	主審が副審・4thをリードしていた																																																					
必要な場面で警戒音が示された	CK/FKの手順が適切だった	選手の安心・安全が最優先できていた	カウンター攻撃などのスピードに対応できた	副審・4thと協力していた																																																					
ノーファウルをファウルとしなかった	試合の雰囲気を感じて対応していた	必要な時に主審としてリーダーシップを発揮していた	適切な距離・角度を保って判定できた	副審・第4番のシグナルに対応していた																																																					
アドバンテージの適用が的確だった	選手とのコミュニケーションが取れていた	選手・スタッフから信頼を得られていた	試合を通してスタミナ・スピードは十分だった	必要な場面でコミュニケーションをとっていた																																																					
【副審2】良かった点・アドバイス																																																									
<table border="1"> <tr> <th>競技規則の解釈と適用</th> <th>マネジメント</th> <th>パフォーマンス</th> <th>ポジションと動き</th> <th>チャレンジしたい</th> <th>該当なし</th> </tr> <tr> <td>反・非難など下半身の接触を正しく判定することができた</td> <td>反スポーツ的行為、ラフプレーなどの警告の基準が適切だった</td> <td>審判のタイムが適切で、審判員にわかりやすくなることのできた</td> <td>選手の安心・安全を最優先し保証することができた</td> <td>試合開始やプレーを予測して早く動くことができた</td> <td></td> </tr> <tr> <td>上半身の接触を正しく判定することができた</td> <td>SPA/DOSSOなどの状況での警戒音は適切だった</td> <td>FKのクリアリングスタートができそうかどうかを判断し、対応できた</td> <td>試合を通して公平・公正を保って運営することができた</td> <td>広い視野を確保し、プレーができた</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手や腕を使った反則を正しく判定することができた</td> <td>審判員は必要な場合、必要な場面で注意を行うことができた</td> <td>ゴールを狙えるFKで、壁のコントロールができた</td> <td>必要時に主審としてリーダーシップを発揮できた</td> <td>審判員間でアイコンタクトがあり意思疎通することができた</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ハンドの反則を正しく判定することができた</td> <td>アドバンテージを積極的に適用することができた</td> <td>アディショナルタイムは的確だった</td> <td>ゴール前の争点の監視ができた</td> <td>副審のシグナルに主審として判断して適切に対応できた</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボールの近くでフアンプレーを判定することができた</td> <td>危険物の対応が的確にできた</td> <td>サッカーや選手のプレーを理解し、選手と一緒に試合を楽しむことができた</td> <td>CK/FKの時、争点の予測・監視ができた</td> <td>出し惜しみすることなく、持っている力を選手のために発揮することができた</td> <td></td> </tr> </table>										競技規則の解釈と適用	マネジメント	パフォーマンス	ポジションと動き	チャレンジしたい	該当なし	反・非難など下半身の接触を正しく判定することができた	反スポーツ的行為、ラフプレーなどの警告の基準が適切だった	審判のタイムが適切で、審判員にわかりやすくなることのできた	選手の安心・安全を最優先し保証することができた	試合開始やプレーを予測して早く動くことができた		上半身の接触を正しく判定することができた	SPA/DOSSOなどの状況での警戒音は適切だった	FKのクリアリングスタートができそうかどうかを判断し、対応できた	試合を通して公平・公正を保って運営することができた	広い視野を確保し、プレーができた		手や腕を使った反則を正しく判定することができた	審判員は必要な場合、必要な場面で注意を行うことができた	ゴールを狙えるFKで、壁のコントロールができた	必要時に主審としてリーダーシップを発揮できた	審判員間でアイコンタクトがあり意思疎通することができた		ハンドの反則を正しく判定することができた	アドバンテージを積極的に適用することができた	アディショナルタイムは的確だった	ゴール前の争点の監視ができた	副審のシグナルに主審として判断して適切に対応できた		ボールの近くでフアンプレーを判定することができた	危険物の対応が的確にできた	サッカーや選手のプレーを理解し、選手と一緒に試合を楽しむことができた	CK/FKの時、争点の予測・監視ができた	出し惜しみすることなく、持っている力を選手のために発揮することができた		<table border="1"> <tr> <th>【副審2】良かった点・ストロングポイント</th> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table>										【副審2】良かった点・ストロングポイント	
競技規則の解釈と適用	マネジメント	パフォーマンス	ポジションと動き	チャレンジしたい	該当なし																																																				
反・非難など下半身の接触を正しく判定することができた	反スポーツ的行為、ラフプレーなどの警告の基準が適切だった	審判のタイムが適切で、審判員にわかりやすくなることのできた	選手の安心・安全を最優先し保証することができた	試合開始やプレーを予測して早く動くことができた																																																					
上半身の接触を正しく判定することができた	SPA/DOSSOなどの状況での警戒音は適切だった	FKのクリアリングスタートができそうかどうかを判断し、対応できた	試合を通して公平・公正を保って運営することができた	広い視野を確保し、プレーができた																																																					
手や腕を使った反則を正しく判定することができた	審判員は必要な場合、必要な場面で注意を行うことができた	ゴールを狙えるFKで、壁のコントロールができた	必要時に主審としてリーダーシップを発揮できた	審判員間でアイコンタクトがあり意思疎通することができた																																																					
ハンドの反則を正しく判定することができた	アドバンテージを積極的に適用することができた	アディショナルタイムは的確だった	ゴール前の争点の監視ができた	副審のシグナルに主審として判断して適切に対応できた																																																					
ボールの近くでフアンプレーを判定することができた	危険物の対応が的確にできた	サッカーや選手のプレーを理解し、選手と一緒に試合を楽しむことができた	CK/FKの時、争点の予測・監視ができた	出し惜しみすることなく、持っている力を選手のために発揮することができた																																																					
【副審2】良かった点・ストロングポイント																																																									
<table border="1"> <tr> <th>【主審】良かった点・ストロングポイント</th> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table>										【主審】良かった点・ストロングポイント		<table border="1"> <tr> <th>【4th】良かった点・アドバイス</th> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table>										【4th】良かった点・アドバイス																																			
【主審】良かった点・ストロングポイント																																																									
【4th】良かった点・アドバイス																																																									
<table border="1"> <tr> <th>【主審】アドバイス</th> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table>										【主審】アドバイス		<table border="1"> <tr> <th>【4th】良かった点・アドバイス</th> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table>										【4th】良かった点・アドバイス																																			
【主審】アドバイス																																																									
【4th】良かった点・アドバイス																																																									

【参加審判員の感想】

☆島根県 伊藤華蓮さん(2級)

今回の研修会で初めて中国大会の主審をさせていただきました。
レベルの高い試合を吹くことが初めてで、判断がとても難しかったです。自信をもって審判を行うことができたと思います。

振り返りでは、より、ボールと選手の争点を当てられるような体の使い方、立ち位置をアドバイスしてもらい、今後の審判活動で意識して、より良いジャッジができるように心がけたいです。

プラクティカルトレーニングでは、改めて競技規則の確認を行うことができ、2日目の審判ん活かすことができたと思います。主審が見える範囲、副審の方が判断しやすい範囲などを体験し、審判団で協力することの大切さがわかりました。

島根県では女性審判員がいないため、他の県の女性審判員との交流ができてとても楽しかったです。

次回の講習会までに今回出た改善点を意識して審判をして、よりレベルアップした姿が見せられるように頑張ります。

☆広島県 宮崎希実さん(2級)

15, 16日の2日間で様々な事を学びました。1日目の夜にした研修会ではファールや、なにかアクシデントがあったあとの再開方法、再開場所、ペナ内でのハンドの判定など指導者の方や、審判団の方々と一緒に考えました。

特に線のどこからハンドになってどこの部分ならハンドでは無いのかなど曖昧なところなど話し合い、確認できたので良かったです。

また、中国高校の大会で主審という重要な役をやらせて頂いて審判の先輩方に自分の判定はどうだったか、動き、ポジショニングなど教えて頂け、実際に意識して良くなったと言ってもらいました。

自分の判断基準や試合中考える事、選手との関わり方なども実際にチャレンジしてみることが出来ました。

また機会があれば是非参加したいです。

☆広島県 杵築歩那さん(3級)

今回の研修に自分は3級で参加しました。1日目は1試合副審とプラティカルをしました。試合ではタッチラインの判定など主審とアイコンタクトとりながら間違った判定にならないようにできました。プラティカルでは改めて分かったことや距離やライン際など感覚的なことを教えてもらいました。

2日目は1試合副審だけでした。1日目の反省を活かしてやることができました。でも4thとのコミュニケーションなど課題も出ました。この研修で得たことはこれからも続けていき課題は自分なりに解決してこれからは活かしていきたいと思いました。

【指導者の感想】

☆鳥取県 石倉彰二さん

中国高校女子サッカー選手権に二日間参加させていただきました。

初めての女子部への参加でしたが、女子部のこれからのビジョン・育成・指導の仕方・課題等を多くの事を学べました。

女子審判員の繊細なジャッジコントロールはこれからも伸びていくと感じました。

また、男子審判員と同様の走力でピッチを走っている姿はこれからの活躍がうかがえました。

しかし、競技規則の理解の点ではまだまだな所もありました。これから多くの試合を経験し、競技規則が実際の現象と合わさっていけばより良い判定が出来ると思いました。

【まとめ】

まず、研修会を行うにも実働している女性審判員がいない！

これは、各県と連携して、早急に対応する課題です。

そこで、今回は、女性審判員を普段から指導育成に関わっている指導者の方との意見交換を行い、中国 5 県で同じ方向を向いて女性審判員を発掘、育成するとともに、新 2 級審判員と、昇級意欲のある 3 級審判員が集まり、研修会を行いました。

集まった審判員はとても意欲的に自分の今持っている力を十分に発揮して試合に取り組みました。

指導者の方々も、審判員が前向きに取り組めるよう、寄り添い、話を受け入れ、アドバイスをしていました。

2 日間充実した研修会が行われたので、今後の審判員の活躍を楽しみにしています。

